ソフトボール部

東日本大会出場

新チームになっての初めての大会、私たちはこの大会からいろいろな事と学び、これからのチームに必要なことを知ることができました。結果としては、準決勝で敗れ、三位決定戦で勝利し第三位として東日本大会出場の切符を掴むことができました。しかし、私たちにとっては、やりきれなかった部分や、勝利を掴み取れなかった悔しさが残りました。

今後、もっと成長していけるように、日々の練習を大切に一日一日少しずつでも前に進んでいけるように頑張っていきたいです。そして、技術面だけでなく人間性も高められるよう、礼儀、態度また自分で考えて行動する力も身に付けていきたいです。これから他のチームもレベルアップしてくる中で、明秀日立のソフトが上に行けるよう、たくさん努力していきたいです。

主将　2年5組　古口　茜

卓球部アベック県制覇

女子

茨城県高校卓球新人大会においてチーム一丸となって練習に励んだ結果、優勝することができました。昨年度の新人戦、夏のインターハイ予選ではとても悔しい思いをしたため、まずはチームの雰囲気を変えていくことからスタートし、上級生が中心となって練習に対する意識の改革や練習内容の変更によってチームに勢いがつき、最高の結果を残すことができたと感じています。今のこのとても良い雰囲気を継続させて、次の関東選抜ではベスト４で全国選抜に出場し、来年度のインターハイ予選でも優勝できるように１人１人が日々の練習から集中して取り組むことを前提とし、学校生活での気のゆるみが１本につながり、ここぞという時の勝負に直結してしまうということを心に留めて生活し、最高の状態で試合に臨み、指導してくださる方々、支えてくれる家族に優勝という１番の結果で恩返しができるように、これからも全員で頑張っていきたいと思います。

主将　2年9組　上島　かりん

男子

新人戦に向けて二つの課題に取り組みました。

１つ目はチーム力のレベルアップです。３年生が抜けて新チームでの初めての大会になりました。今までは３年生に頼ってしまう部分が多々ありましたが、自分たちが最高学年として、チームを引っ張るために、１人１人が責任をもって行動することに力を入れました。さらに、チーム全体としても行動を素早くしたり、挨拶を徹底したり、当たり前のことにしっかり取り組むようにしました。2つ目は戦術面です。序盤や競った場面などでの戦い方を考えて、少しも相手に隙を与えない卓球ができました。

今後の目標は、関東選抜で優勝を目指したいです。そして全国選抜へ出場し、いい結果を残したいです。

主将　2年10組　助川　宏成